


保健だより9月

郡山中学校 保健室
平成30年9月4日

「AED」は、心臓に電気ショックを与え、正常な動きを取り戻すための医療機器です。倒れて意識のない人に使います。心肺停止になったとき、5分以内に「AED」を使うことができれば、生存率が高くなります。電源を入れたら（ふたを開ければ電源が入るものもあります）、音声ガイドに従って操作するだけなので、誰でも使えます。

AEDで命を守る



どんな人に使うの？
倒れて意識のない人に使います。

どこにあるの？
○学校の中は **職員室前**
○駅、デパート、大型スーパーなどたくさんの人が集まる場所

使い方は？ **音声メッセージに従います**

- 電源を入れます（ふたを開けると電源が入るものも）。
- 服を開いて、パッドを貼ります。1枚は胸の右上、もう1枚は胸の左下に。
- AEDが電気ショックが必要かどうか判断します。
- 「ショックが必要」というメッセージが流れたら、ショックボタンを押します。
↓
2分毎に、電気ショックと胸骨圧迫をくり返します。

「電気ショックは不要」のメッセージが流れたら？
反応があれば、そのまま救急車を待ちます。
反応がなければ、胸骨圧迫を続けます。

★本校の「AED」は **職員室・校長室前のホール**にあります。

応急手当の基本は RICE



安静にする



冷やす



圧迫する



心臓より高く上げる

Rest (安静) Ice (冷却)

Compression (圧迫) Elevation (挙上)

郡山中学校では、運動部に所属する生徒が多く、部活動中のけがも時々発生しています。「打撲」「ねんざ」「骨折（疑い）」をした場合は正しい応急処置をすることで、内出血・腫れ・痛みをおさえ、回復を早めます。また、けがの悪化を防ぎます。応急処置の基本は「RICE」です。

★「どれくらい冷やしますか？」

15～20分冷やしたら休けいです。保冷剤をあてすぎると凍傷の危険があります。痛みがでてきたらまた冷やします。痛みがひくまで続けます。

★「放っておかない！ 無理をしない！」

痛みや違和感などが続くときは、放置せずに専門医で受診してください。無理をして続けると症状が少しずつ悪化します。治るまで長くかかってしまうこともあります。

1年生の貧血検査について

7月に「貧血検査」の問診調査を行いました。8月下旬に医療機関で精密検査が必要と判断されたお子さんには、教育委員会から受診券が届きましたのですでに配付しております。受診券の有効期限が10月12日（金）です。受診が終わりましたら、学校への結果報告書（医療機関からいただけます）をご提出ください。